

砂丘小 みんなの1日

子どもたちの生活のやくそく

保護者の心がけ

登校

- 通学路を通り、近所の子と一緒に登校します。
- 全員ヘルメットをかぶって、歩いて登校します。
- 忘れ物をして、家に取りに帰りません。
- 登下校時に買い物しません。
- 頭髪・服装を整えます。
- 危険防止のため、ポケットに手を入れません。
- また、フードをかぶって歩けません。
- 地域の方、先生、友だちに元気よく挨拶をします。



- 早寝・早起きに心がけ、朝ご飯を食べさせて、一声かけて登校させましょう。
- 特別な理由以外は、歩いて登校させましょう。
- 原則として、自動車での送迎は控えます。事情により送迎する場合は、事前に申し出ましょう。
- 7時50分には学校に着くよう家を出しましょう。
- 清潔なハンカチをポケットに入れさせましょう。
- 学校を休むときには、欠席届けを兄弟か近所の児童に持たせましょう。(8:00までに連絡)
- 家庭・地域でも進んで挨拶をさせましょう。

校内生活

- 7時50分までに、学校に着いて、一日の準備をします。
- 8時までに朝読書で読む本を用意して席に着きます。
- 校内では名札をつけます。
- 暴力をふるったり、人を傷つける言葉を言ったりしません。
- 人の話は相手の目を見て静かに聞きます。
- 学習に不要なもの(シャープペンシル・お金・遊び道具・アクセサリ等)を持ってきません。
- 特別教室、体育館、体育器具庫には、勝手に入りません。
- 校内で会った人には挨拶や会釈をします。
- 廊下・階段は静かに右側を歩きます。
- 体育館、特別教室への移動は、学級ごとに1列に並んで歩きます。
- パレットや筆は家できれいに洗います。(図工室でも洗いません。)
- 12時5分から給食が始まります。
- 12時55分までが給食時間です。(55分までに配膳室に片付け)
- 12時55分から昼休みです。用のない子は、外で遊びます。
- 13時50分に5校時が始まります。
- 清掃(月・水・金曜日の13時25分から)は、黙って一生懸命行います。



- 安全のため、7時20分より前に学校へ来ることがないようにさせましょう。
- 「暴力は許されない」という姿勢を大人が示しましょう。
- 家庭でも話を最後までしっかり聞く習慣を付けましょう。
- 子供の持ち物を常に把握しておきます。
- 冬のジャンパーなどの上着は、校舎内ではロッカーに入れてあります。重ね着の工夫を教えましょう。
- 携帯電話は学校には持たせません。特別な事情がある時には、担任に申し出てください。
- 給食セット(ナプキン、はし、給食用ハンカチ、コップ、歯ブラシ)は清潔な物を持たせましょう。
- 火曜日は持参米飯です。
- 金曜日に、赤白帽子・上靴・雑巾・三角巾を持ち帰るので、月曜日にはきれいに洗った物を持たせましょう。



下校

- 授業・帰りの会が終わったら、当番・部活動・委員会等の用事がない児童は、すぐに通学路を通って家に帰ります。
- 全員ヘルメットをかぶって、友達と一緒に下校します。

- 金曜日には放課後勉強会があります。
- 前日に、子供に参加するかどうか確認してください。
- 宿題は、できるだけ夕食前に終わらせましょう。

校外生活

- 家に帰ったら、先に宿題をすませ、家の人に見せて点検してもらいます。
- 出かけるときには、家の人に行き先と帰る時刻を言って行きます。
- 親が留守の家やその家に、子供たちだけで、入って遊んではいけません。
- お金や物の貸し借りや交換、あげることはしません。
- 交通ルールを守り、飛び出しをしません。
- 自転車に乗るときには必ずヘルメットをかぶります。
- ※自転車に乗って、行ってよいところ (さざんか通りは禁止)
- ・ 1~2年生、家の周り ・ 3年生、校区内 ・ 4~6年生、隣接校区内
- ※自転車は決められた場所に置きます。
- 火遊び・万引きをしません。
- 赤い旗の立っている川や水路、空き家では遊びません。
- 子供だけで海岸や松林の中に行きません。
- 用がないのに、コンビニ、スーパーなどのお店に入りません。
- 映画館、大型スーパーへ出かけるときには、親といっしょに行きます。
- 大人と一緒にゲームセンター、パチンコ店には出入りしません。
- 身の危険を感じたら、『こども110番の家』に駆け込んだり、大声を出したりして助けを求めます。
- 明日の予定を確認してから寝ます。宿題や本読みカードを家の人に見せます。



- 家の人がいなくても、行き先、帰宅時刻が伝わる用にしておきましょう。
- 親が留守の家庭では、友達を入れて遊びません。
- お金や物の貸し借りはトラブルのもとになります。
- ボード類は、道路・駐車場では使用できません。
- 使うときにはヘルメットが必要です。
- 自転車は許可された範囲内で乗せましょう。
- 自転車運転の技術や乗り方のマナーなど、十分確認して家の人々の責任で乗せましょう。
- 家庭でのライターやマッチ、現金の置き場所に気を付けましょう。
- 子供のお金の使い方を必ず把握しておきます。
- 映画館・大型店舗へは、大人が同伴しましょう。
- 不審者情報など、何かあったら学校へ連絡を。
- 宿題・明日の準備・筆箱の中身(鉛筆5本・赤青鉛筆消しゴム1個・定規)の確認をします。